

## 私立大学図書館協会西地区部会 2009年度第1回阪神地区協議会定期総会議事要録

日時：2009年5月27日（水）14：45～16：00

会場：関西外国語大学 中宮キャンパス 図書館学術情報センター5206 教室

出欠：出席校…35校（43名）（この他オブザーバとして1校1名出席）

欠席校…32校（内、委任状提出校31校）

### 配布資料

1. 私立大学図書館協会西地区部会 2009年度第1回阪神地区協議会定期総会資料
2. 私立大学図書館協会西地区部会 2009年度第1回阪神地区協議会定期総会出席者名簿

### 議 事

議長選出まで、今年度理事校である関西外国語大学図書館学術情報センター課長補佐藤津滋生氏が議事を進め、冒頭関西外国語大学図書館学術情報センター事務部長丸山茂樹氏が開会の挨拶を行った。

#### I. 議長選出

阪神地区協議会議長校当番順位（定期総会議長校ローテーション表）に基づき、神戸学院大学学術情報センター図書館事務グループ長岡田悦夫氏を議長に選出した。

#### II. 報告事項

報告事項に先立ち、議長から、本日の出席校数及び委任状提出数が報告され、定期総会が成立している旨宣言された。

##### 1. 阪神地区協議会報告

理事校（関西外国語大学藤津氏ー以下同じ）から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

##### 1) 阪神地区協議会会務報告

(1) 加盟校数（2009年4月1日現在）：67校

加盟館名称変更

〔旧名称〕兵庫大学附属図書館

〔新名称〕兵庫大学情報メディアセンター（2009年4月1日より）

加盟申請校：関西看護医療大学図書館（2009年5月15日受理）

- (2) 2009 年度役員校
- (3) 2009 年度運営委員会委員
- (4) 2009 年度分担保存運営委員会委員

## 2. 西地区部会会務報告

理事校から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 西地区部会加盟校 (2009 年 3 月 31 日現在)
- 2) 役員校・当番校ならびに研究会幹事校
- 3) 2009 年度西地区部会総会
- 4) 西地区部会研究会
- 5) 西地区部会役員会

## 3. 協会関係事項報告

理事校から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 協会加盟校
- 2) 東西合同役員会
- 3) 常任幹事会
- 4) 協会賞審査委員会報告
- 5) 研究助成委員会報告
- 6) 国際図書館協力委員会報告
- 7) 協会ホームページ委員会報告

## 4. 協会関連事項報告

理事校から総会資料に沿って、次の各項目について報告があり、これを了承した。

- 1) 国公立大学図書館協力委員会
- 2) 平成 20 年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
- 3) 日本図書館協会関連
- 4) 大学図書館近畿イニシアティブ

## III. 協議事項

### 1. 2008 年度決算(案)及び同監査報告について

前理事校 (大手前大学守屋氏) から総会資料に基づき、2008 年度阪神地区協議会決算報告があり、引き続き前監事校 (大阪国際大学吉岡氏) から監査報告があった。

つづいて以下の質疑応答があった。

- (1) 関西外国語大学 (丸山氏) から、参考事項として預金利息についての質問が

あり、後日大手前大学から回答することです承された。  
以上、審議の結果、異議なくこれを承認した。

## 2. 2009 年度事業計画(案)について

理事校から総会資料に沿って、次の項目 1) 2) 5) について、研究会幹事校（神戸山手大学早川氏）から項目 3) について、相互利用運営幹事校（神戸国際大学筆保氏）から項目 4) について説明があった。

- 1) 阪神地区協議会定期総会の開催
- 2) 阪神地区協議会運営委員会
- 3) 阪神地区研究会活動
- 4) 相互利用運営活動
- 5) 書誌学研究会活動

審議の結果、異議なくこれを承認した。

## 3. 2009 年度予算(案)について

理事校から総会資料に基づき、2009 年度阪神地区協議会予算(案)について説明があった。

つづいて以下の質疑応答があった。

- (1) 桃山学院大学（楠氏）から、「予算額」の合計が合わないという質問があり、理事校から訂正があった。訂正内容は次の通り。

訂正箇所		誤	正
予備費	予算額	1,419,397	1,418,397
〃	差異	101,302	100,302
合計	予算額	2,668,897	2,667,897
〃	差異	112,302	111,302

以上、審議の結果、異議なくこれを承認した。

## 4. 2009 年度研究会幹事校候補について

理事校から総会資料に沿って、2009 年度研究会幹事校は神戸山手大学、副幹事校は大阪成蹊大学である旨の報告があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

## 5. 2009 年度相互利用運営幹事校候補について

理事校から総会資料に沿って、2009 年度相互利用運営幹事校は昨年から引き続いて神戸国際大学である旨の報告があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

6. 大学図書館近畿イニシアティブについて

理事校から総会資料に沿って、2007～2009年度運営委員、2008～2009年度広報・WEB専門委員、2009年度能力開発専門委員会委員、2009～2010年度能力開発専門委員会委員について説明があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

7. 阪神地区研究会テーマについて

研究会幹事校（神戸山手大学早川氏）から、阪神地区研究テーマについて説明及び提案があった。内容は以下の通り。審議の結果、異議なくこれを承認した。

2009年度第1回阪神地区研究会

日 時：2009年8月5日（水）13：00～16：30

会 場：三宮研修センター

テーマ：再考 図書館という場、もの（案）

講 師：川崎良孝（京都大学教授（案））

事例発表：未定

2009年度第二回阪神地区研究会

日 時：2010年2月頃

会 場：未定

8. 2009年度以降の役員校輪番制について

理事校から総会資料に沿って、「役員校ローテーション関係資料に関する申し合わせ」として審議は終了しており、入学定員により「会長」「部会長」「理事校」「幹事校」として役割を担当する旨を説明。審議の結果、これを承認した。

9. 関西看護医療大学の加盟について

理事校から総会資料に沿って、関西看護医療大学の加盟申込書を受理した旨の説明があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。

10. その他

特になかった。

#### IV. 懇談事項

理事校から、運営委員会で問題として挙げた次の各項目について提案があった。すぐに採決できる事項ではないため、今後時間をかけて決めていくことになった。

1. 近畿イニシアティブの運営委員及び専門委員の輪番制について
2. 阪神地区協議会運営委員の拡大について
3. 相互利用運営幹事校に副幹事校を新設しては
4. 相互利用担当者連絡会を年 2 回行っているが、それを 1 回にして、新たに「事務連絡会」のようなものを新設しては
5. 輪番制の基礎資料の「入学定員数」を「収容定員」にしてはどうか

#### V. 承合事項

事前にも当日にも提案はなかった。

#### VI. 確認事項

1. 2009 年度第 2 回阪神地区協議会定期総会議長校について  
理事校から総会資料（定期総会議長校ローテーション表）に基づき、次回阪神地区協議会定期総会の議長は神戸芸術工科大学である旨の報告があり、これを確認した。

#### VII. その他

次期理事校（桃山学院大学武内氏）、次回議長校（神戸芸術工科大学宮本氏）、次期相互利用運営幹事校（関西国際大学神沢氏）の紹介があり、引き続き挨拶があった。

以上をもって議事を終了し、関西外国語大学図書館学術情報センター所長眞鍋昌弘氏から閉会の挨拶があった。

以 上